

バッテリーEV の新型「e ビターラ」が 2026 年次 RJC カー オブ ザ イヤー 特別賞を受賞



バッテリーEV 新型「e ビターラ」

スズキのバッテリーEV 新型「e ビターラ」が、NPO 法人 日本自動車研究者ジャーナリスト会議（RJC）が主催する「2026 年次 RJC カー オブ ザ イヤー 特別賞」を受賞しました。

新型「e ビターラ」は、2024 年 11 月にイタリア・ミラノで初公開し、2025 年 1 月にインドの Bharat Mobility Global Expo 2025 で公開された、スズキの BEV 世界戦略車第一弾です。

「Emotional Versatile Cruiser」を商品コンセプトにし、BEV の先進感と SUV の力強さを併せ持つデザイン、BEV らしいキビキビとしたシャープな走りを実現する BEV パワートレイン、悪路での走破性のみならず、よりパワフルな走りを実現する電動 4WD「ALLGRIP-e」、BEV 専用に新開発したプラットフォーム「HEARTECT-e」を採用した SUV です。

今回の RJC カー オブ ザ イヤー 特別賞の受賞理由は、「アジアを中心とした先進技術を集約し、インドの最新工場で生産されるスズキ初の BEV。世界 100 以上の国と地域へ投入されるグローバルモデルでありながら、日本の多様な道路環境や降雪地域にも対応できるボディサイズや 4WD 仕様を備え、誰にでも扱いやすいクルマづくりを実現した点を評価した。」としています。

また、6 ベストに選出された新型「クロスビー」についても、最終選考会にて高く評価されました。

●スズキ株式会社 代表取締役 社長 鈴木 俊宏のコメント

新型「e ビターラ」を「2026 年次 RJC カー オブ ザ イヤー 特別賞」にお選びいただき大変うれしく思います。新型「e ビターラ」は、グローバルモデルとして世界 100 以上の国と地域へ投入するスズキ初のバッテリーEV SUV です。今回の受賞を機に、新型「e ビターラ」は世界中のお客様からさらに愛されるクルマを目指して参ります。

以上